

呉工業高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	歴史総合I
科目基礎情報				
科目番号	0005	科目区分	一般 / 選択必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	建築学科	対象学年	1	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材	伊藤純郎ほか「高等学校日本史B」(清水書院)			
担当教員	藤本 義彦			

到達目標

- ・日本近代の外交を把握する
- ・ペリー来航から明治維新までの過程を把握する
- ・日清戦争の過程、結果について把握する
- ・日露戦争の過程、結果について把握する
- ・日本の古代中世の外交の特徴を把握する

ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	日本の古代から近代の外交の特徴を詳細に把握することができる	日本の古代から近代の外交の特徴を把握することができる	日本の古代から近代の外交の特徴を把握することができない
評価項目2	ペリー来航から明治時代への変遷を詳細に理解することができる	ペリー来航から明治時代への変遷を理解することができる	ペリー来航から明治時代への変遷を理解することができない
評価項目3	条約改正の過程を詳細に把握することができる	条約改正の過程を把握することができる	条約改正の過程を把握することができない

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)

教育方法等

概要	日本近代の歴史を政治・外交の面に力点をおきながら学習する。また、重要な問題については古代・中世に遡って学習し理解を深める。
授業の進め方・方法	講義中心。参考にビデオ視聴する。
注意点	日頃から本や新聞などを読んで、社会問題・時事問題に興味をもつようにしてください。「歴史」は暗記科目ではありません。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	呉の歴史1(戦艦大和)	地元呉に関する歴史について学ぶ
		2週	呉の歴史2(戦艦大和)	戦艦大和建造の意味について理解する
		3週	古代・中世の外交(1)	古代中世の外交で主に中国との関係を理解する
		4週	古代・中世の外交(2)	古代中世の外交で主にアジアの国々との関係を理解する
		5週	古代・中世の外交(3)	古代中世の外交で主に欧州の国々との関係を理解する
		6週	鎖国	江戸時代の初期の外交・鎖国について理解する
		7週	中間試験	
		8週	外国船の来航	江戸時代後期の外国船の来航や蘭学について理解する
2ndQ		9週	ペリー来航(1)	幕末の米国の日本接近について理解する
		10週	ペリー来航(2)	開国の結果、影響について理解する
		11週	条約改正	条約改正について理解する
		12週	近代以前の戦争	近代以前の戦いについて理解する
		13週	日清戦争	日清戦争の原因、経過、結果について理解する
		14週	日露戦争	日露戦争の原因、経過、結果について理解する
		15週	期末試験	
		16週	答案返却・解答説明	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	社会	近代化を遂げた欧米諸国が、19世紀に至るまでに、日本を含む世界を一体化していく過程について、その概要を説明できる。	3	前5,前13,前14
			帝国主義諸国の抗争を経て二つの世界大戦に至る日本を含む世界の動向の概要を説明し、平和の意義について考察できる。	3	前1,前2,前13,前14
			19世紀後期以降の日本とアジア近隣諸国との関係について、その概要を説明できる。	3	前1,前2,前11

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	75	20	0	5	0	0	100
基礎的能力	75	20	0	5	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0